

# 森の川自然散歩

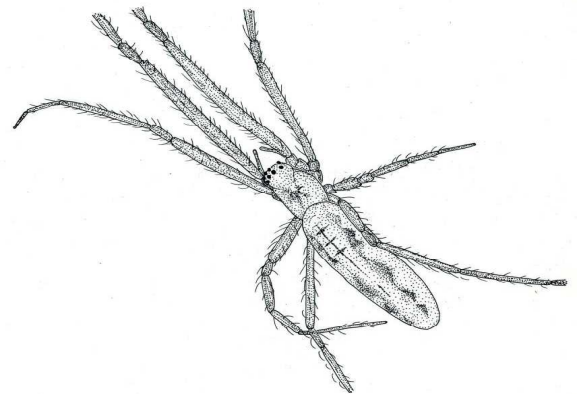
2017年夏休み森の川からとびだせ大特集



上：昼の大山田イモ畑。濃い緑が広がる、自然豊かな場所です。

右：アシナガグモ。水田や湿地では定番のクモ。大山の田イモ畑でも普通に見ることができます。大山の田イモ畑には、アシナガグモの仲間が3～4種類はいます。

右下は体長3mmくらいの小さなヒメグモの仲間、アシナガヒメグモです。



## 大山田イモ畑（メモ）▶▶▶

- 国道58号線から海岸側の崖地からわき出している泉(カー)が、大山田イモ畑の源だよ。
- 昔は広い範囲に田イモが植えられていたけど、最近では田イモの範囲が小さくなってきた。
- 大山の田イモは、沖縄で一番美味しいといわれている。どうやら湧き水に秘密があるらしい。
- きれいな水と、豊かな緑が生きものたちに最高の環境を提供しているんだね。だから、たくさんの生きものがすんでいるんだ。



# 夜の田イモ畑の動物たち

夜の田イモ畑は、いろいろな動物と、不思議がいっぱい。



▲オカガニ。8月の大潮の夜に、海岸へ下りてきては、一斉に産卵します。



▲シロアゴガエル(特定外来種)。無断で捕まえて、別の場所へ移動させることは禁止されています。

◀(上)シロアゴガエルの卵泡、(下)は水桶の中で、上がり下がりを繰り返すオタマジャクシ(鼻の先に白い点があるのが特徴)

▼オキナワイナゴモドキ



ヒラヤマメナガゾウムシ▶  
じっくり探すと、以外と見つかるピンク色のゾウムシ。



▲ハブ。大山の田イモ畑では、ときどき出てきます。夜間観察では注意が必要です。

▼ニホンスッポン



▲シヨウリョウバッタ

博物館で森川公園の見取り図をもらって、  
自分が見つけた動物や植物をメモしよう！

疑問や質問があったら、博物館の職員にいろいろ聞いてね。  
宜野湾市立博物館 〒901-2224 宜野湾市真志喜 1-25-1  
Tel:098-870-9317 Fax:098-870-9316

